

STOP!! ハラスメント

令和5年10月



大阪大学
「ウニ博士」

ハラスメント相談室 専門アドバイザーからのメッセージ

ハラスメントを起こさない環境づくり ～相互「リスペクト」からのコミュニケーションづくり～

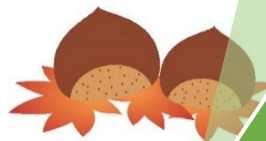
ハラスメントは全ての組織（教育・研究室・職場など）の活動を損ないます。
それを防ぐには、起こさない環境づくりが大切です。

ハラスメントを起こしやすい環境	起こさない環境づくり	具体策の例
●組織の目的がはっきりしない ●上司から組織員へ上位下達的な一方通行が多い ●日頃のコミュニケーション不足 ●相互の信頼感がない ●成績・業績評価の方法があいまいで主観的	●目的を明確にする ●組織員から上司へも自由に意見が言える雰囲気を作る ●円滑なコミュニケーションが常にできる ●相手へのリスペクト～信頼感をもつ ●成績評価を客観化する	●活動方針のマニュアル ●上司の方から意見を求める ●匿名アンケート ●定期的な円座での話し合い ●相手の長所・優れた点を書き出す ●成績評価の基準を客観的に明文化し開示

ハラスメントを起こさない環境づくりには、相互の「リスペクト」が基礎になります。

全ての人は本来、お互いに対等です。年齢、性別、出自、学歴、職種、立場、能力、健康状態、体力などに寄りません。誰しも弱点や欠点を持っています。体調の変化や感情に起伏があるのは普通のことです。

相手への「思いやり」をもって、優しく接しましょう。
相手の良い点、長所を見出だして、リスペクトしましょう。



お互いにリスペクトし、信頼し、先ずはお話をじっくり聞きましょう。
何でも物が言い合えるコミュニケーションができる環境を作っていきましょう。

大阪大学は、ハラスメントを

「見逃しません」「許しません」「厳正に対処します」。

みなさん一人一人のご協力をお願いします。

ハラスメント相談室 専門アドバイザー

小泉 雅彦

ハラスメント相談室（秘密厳守）

豊中地区 06-6850-5029、06-6850-6006、06-6850-6505

吹田地区 06-6879-6981、06-6879-6982

箕面地区 072-730-5112 相談希望の方はまずはお電話をください。

大阪大学ウェブサイト https://www.osaka-u.ac.jp/ja/campus/life/prevention_sh

